

市販のパソコンソフト等で作成した納付書をご利用される場合には、3枚全てに下記の必要事項の記入漏れがないよう、特にご注意ください。

<必要事項>

- ① 都道府県コード「130001」・都道府県「東京都」・口座番号「00120-9-960610」・加入者「東京都会計管理者」をご記入ください。
- ② (公) 右横に「610」をご記入ください。
- ③ 所在地及び法人名をご記入ください。
合併法人の場合
合併法人 ○○株式会社
(被合併法人 △△ 株式会社 分)
と記載してください。
- ④ 電話番号は、必ずご記入ください。
- ⑤ 左から「年度」「税目コード(02)」「申告年月日(修正申告の場合のみ)」「事務所コード」をご記入ください。特に事務所コードは、下表を参照の上、必ずご記入をお願いいたします。
* 記入例は、令和8年8月31日に行った確定申告分を納付する場合の例です。
- ⑥ 管理番号は、ご確認の上、左から正しくご記入をお願いいたします。
- ⑦ 申告区分を○で囲んでください。
※確定申告書の提出期限が延長されている法人が、その申告書の提出前に納付する場合(見込納付の場合)の申告区分は、「確定」です。
- ⑧ マイナス表示をせず、充当額を差し引いた金額あるいは割ごと(特別法人事業税も同様)の増減を相殺した後の税額をご記入ください。
* 税目間の充当がある場合の延滞金の計算については、各都税事務所にお問い合わせください。
* 地方税法第72条の2第1項第1号に掲げる事業(所得等課税事業)、同項第2号に掲げる事業(収入金額課税事業)、同項第3号に掲げる事業(小売電気事業等、発電事業等及び特定卸供給事業)及び同項第4号に掲げる事業(特定ガス供給業)のうち2以上の事業を併せて行う法人にあっては、「所得割額05」、「付加価値割額06」、「資本割額07」又は「収入割額08」の各欄には、それぞれの事業に係る税額を合算して記入して差し支えありません。

- ⑨ 合計金額の頭初には¥の記号をご記入ください。
- ⑩ 課税事務所は、必ずご確認・ご記入をお願いいたします。
- ⑪ 指定金融機関名に「みずほ銀行公務第一部」、とりまとめ局に「〒330-9794東京貯金事務センター」をご記入ください(領収済通知書のみ)。

都道府県コード 130001	法人 東京都 領収済通知書	610
東京 都	00120-9-960610	東京都会計管理者
所在地 新宿区西新宿2-8-1	法人名 ××商事(株) (電話) 03-5321-1111	
年度 0802	申告年月日 令和XX年7月1日	事務所コード 0006299999
税目 01	申告区分 ○	管理番号 0006299999
法人税割額	193000	
均等割額	70000	
延滞金		
計	263000	
所得割額		
付加価値割額		
資本割額		
収入割額		
特別法人事業税割額	119800	
計(05~09)	455800	
延滞金		
過少申告加算金		
不申告加算金		
重加算金		
計(10~14)	455800	
合計額	¥718800	
納期限	令和8年8月31日	
課税事務所	〇〇都税事務所	
指定金融機関 (取のしめ局)	みずほ銀行公務第一部	
取りまとめ店	〒330-9794 東京貯金事務センター	

* 申告書の提出前に納付をされた場合は地方税法第17条の3第1項に定める予納とみなします。